

キャリアアッププログラム2020（2学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	統計学入門	
副題	経済・経営分野の統計分析を行なうために必要な統計学の基礎理論を学ぶ	
受講対象者	統計学を初歩から学び生活や仕事に活かしたいと思っている受講者を対象に、平均とは何かといった基礎的な内容から学んでゆきます。	
講座概要	ビジネスの場では、データに基づいて正しい判断をすることが求められています。その基礎となる統計学的な考え方の基礎を学びます。平均、標準偏差といった基本統計量から、相関分析、回帰分析の基礎的な考え方までを学ぶ予定です。	
到達目標	基本統計量（平均、標準偏差など）を利用した分析ができるようになること、および、相関分析と回帰分析の基礎的なしくみを理解できるようになることを目標にしています。	
授業計画 および開講日	第1回 10/15（木）	中心的傾向の特性値(平均、メディアン等)の計算と意味
	第2回 10/22（木）	変動の特性値(分散、標準偏差)の計算と意味
	第3回 10/29（木）	相関分析のしくみと計算
	第4回 11/ 5（木）	相関分析の計算と分析
	第5回 11/12（木）	回帰分析のしくみと計算
	第6回 11/19（木）	回帰分析の計算と分析
授業の形式	座学	
授業の進め方	簡単な例題をもとに、図表を見たり、実際に計算を行ったりしながら講義を進めます。	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	数学の苦手な人にも理解してもらえるように、なるべく中学校までの数学の知識で授業を行ないたいと思います。	
講師紹介	<p>田浦 元（たうら げん）メディアビジネス学部 ビジネス情報学科 教授</p> <p>立教大学大学院経済学研究科修了。愛知東邦大学経営学部講師、立教大学経済研究所研究員等を経て、2020年広島経済大学に就任。メディアビジネス学部ビジネス情報学科において「ビジネスデータ分析」、「データサイエンスとビジネス」、「ビジネス統計学」等を担当。著書に『調査と分析のための統計 社会・経済のデータサイエンス』（共著、丸善出版、2013年）等がある。</p>	